

20年ぶりに県議会で兵教組 のもとめる「義務教育費国 庫負担金制度拡充を求める 意見書」が採択される！

6月19日、兵庫県議会第363回定例会において、私たち兵教組が長年もとめてきた「豊かな学びと育ちのための少人数学級実現と教職員の働き方改革実現のための義務教育費国庫負担制度拡充を求める意見書」が採択された。兵庫県議会では、兵教組が採択されるためには、全会（派）一致が必要であり、組織内県議会議員がいなかった8年間を含め、この20年間採択されることはなく、兵教組にとって意見書採択は悲願であった。

採択された意見書の中で、次の3点を国に対して要望している。

- ① 中学校での35人学級編制を実現すること
- ② 学校の働き方改革・長時間労働の是正を実現するため、加配教員や少数職種を増員などを推進すること
- ③ 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、地方財政対策を維持した上で、義務教育費国庫負担制度の負担割合を引き上げること

全会（派）一致での採択が必要な兵庫県議会において、兵教組がもとめる請願が意見書として採択されるということは、兵教組運動の大きな一歩である。

この歴史的なとりくみを表す結んだのは、私たちの代表である「小西ひろのり」議員の活躍があったからである。

引き続き、私たちの代表である兵政連議員・首長を通じて、学校現場の声や思いを、市町や県、そして国へと届けていかなければならない。

※詳しくは教育ひょうご速報No.5を参照

「学校現場の声を国に届けよう！」 みんなでネット投稿にとくもう！

日教組は、「働き方改革意見集約フォーム」を4月28日からスタートしています。2次元バーコード・URLからアクセスして、国会・文科省にあなたの声を届けましょう。

投稿方法

2次元バーコード・URLからアクセスし、200字以内で投稿してください。

URL

<https://docs.google.com/forms/d/1bCdV3538TveTQ4h7e1ipp3tNvbcw-WomDZKF1vuQ/edit>

第1次集約期間
6月14日～7月26日

※投稿は7月26日以降も受け付けます。 ▲働き方改革意見集約フォーム

第153回定期大会



教職員の働き方改革をすすめる！こころ通い合う職場、いきいきと働き続けることのできる環境を実現しよう！

6月17日、ラッセホールで、第153回定期大会をおこない、兵教組の運動方針と、当面する具体的な取り組みを決定した。

大会の冒頭、森戸中央執行委員長は、私たちをとりまく情勢から、「政策・制度要求」、「学校における働き方改革」、「兵庫県教育会館」、「組織の拡大強化」にむけたとりくみの4点について提起し、「各地域組合・分会・専門部と連携し、教育研究活動の充実、教育予算の拡充、教職員の生活改善、協力・協働の関係が深まる職場づくり、組織の拡大・強化にむけて先頭に立つてとりくむ決意である」と述べた。

来賓として、瀧本司日教組中央執行委員長、兵教組出身の山本正博書記長、西嶋保子中央執行委員、みずおか俊一参議院議員をはじめとする多くの方に参加いただいた。

協議事項では、第27回参議院議員通常選挙にむけて「みずおか俊一」さんを兵教組として推薦してとりくむことが満場一致で可決・決定された。

大会宣言では、「2025年7月執行予定の第27回参議院議員選挙『みずおか俊一』さんの必勝にむけて、日教組・連合兵庫・兵退教協とともに、組織の総力をあげてとりくむこと。『兵教組第6次提言』をふまえた教育の創造的復興とともに、日常的に『組合活動の見える化・見よう化』運動をすすめる、組織拡大・強化を最重要課題とし、組合員一人ひとりが主体的に参画する兵教組運動をすすめること。日教組や連合に結集する仲間をはじめ、保護者・県民と連携し、各級段階でのパートナーシップの構築と組織内往復運動の強化をはかり、『参加・提言・改革』のもと、力強く運動を展開すること」が万雷の拍手で採択された。



発行所 神戸市中央区中山手通4丁目10-8
兵庫県教職員組合
発行人 兵庫県教職員組合
代表者 森戸卓也
編集人 小林健
電話 050 (3538) 2346
1部15円 年定価360円
(組合員の購読料は組合費の中に含む)

2023/7・1
No. 2072
・専門部二役より 女性部・青年部
・こどもの詩と絵 第43集より



住宅の新築やリフォーム、マンション購入は 厚生会 でお得に

厚生会ハウジング

住宅購入 商談前

をお考えの方は 必ず厚生会にご連絡を！

紹介の提携会社で成約すると特典が受けられます！

特典	マンション・建売住宅	新築請負	リフォーム
割引	物件価格の1%を割引	建物本体工事価格の2～4%を割引	見積額の3～6%を割引
特典	お祝い品 (選べるギフト1万円相当)	建物本体工事価格の0.5%のお祝い金	契約金額の0.5%のお祝い金

ご希望に応じて提携会社を紹介します。

特典・詳細はスマイルポートから紹介希望を送信してください

厚生会ハウジング>しりょう請求>紹介希望

共通パスワード kouseikai

すまいる住宅貸付

<資金用途>・新築やマンション購入 ・リフォーム
・他の金融機関からの借替え

<貸付範囲> 200万～4,000万円 (10万円単位)

固定金利 特約 10年

年利 0.78%

貸付金額 2,000万円以下

抵当権設定不要

青年部は、組織拡大・強化（SSK）を最重要課題とし、新組合員歓迎会（学習会・サマーセミナー・教育実践講座・ふれあい地区交流会等、兵教組・地区・地域組合青年部が一丸となつて、とりくみをすすめています。特に今年度のサマーセミナーは、参加者

とりくみの重点課題

23年度 兵教組 専門部三役より 青年部



深江理紗部長（兵教組）

数は縮小するものの、4年ぶりに県立南但馬自然学校での開催を予定しています。活動を通して、より多くの仲間とのつながりをつくりましょう。今年度も多くの青年教職員の「声」を聴き、より「共鳴」「活性化」する青年部活動を創造していきます。

青年部長3年目になりました。この2年間、各地区・地域組合、全国、そして世界の青年教職員のみなさんと出会い、交流し、学び、皆さんのつながりをつくることができました。つながりの中で得た青年教職員



楠唯那副部長（川西）

の現状やその違い、青年部のとりくみ等について、多くの仲間と還流していききたいと考えています。県内のなかま「つながり」ことを大切に、今の青年教職員の課題やニーズに合った青年部活動を展開するため、精一杯とりくんでいきます。ともにがんばりましょう！

このたび、青年部副部長を務めさせていただくことになりました。今年度も皆さんの方との「出会い」や「つながり」を大切にしながら、学びを深めていきたいと思っています。青年



石原大地副部長（揖龍）

方々はそれぞれで、一人ひとりのニーズを理解した上で活動の計画することが大切だと感じています。青年部活動を通して皆さんの人と「出会い」「つながり」を感じていただければ、参加してよかったと思える時間を計画できるでしょう、精一杯とりくんでいきます。よろしくお願ひします。

昨年度に引き続き、青年部副部長をさせていただくことになりました。今年度も皆さんの方との「出会い」や「つながり」を大切にしながら、学びを深めていきたいと思っています。青年



小倉大幸副部長（美方）

め、多くの活動が制限され、なかなかつながりを感じることが難しい状況でした。今年度は制限も緩和され、感染症以前のよう、学びやつながりを深めることができる青年部活動が再開できるかと思っています。自分自身もそんな青年部活動を支えていけたらと考えています。よろしくお願ひします。

層の強みを共有できる青年部活動になるよう、微力ながら尽力させていただきまします。どうぞよろしくお願ひします。

『こどもの詩と絵 第43集』より

いつでも明るく
照らしてくれるから
大空に向かって
大きくなあれ

ぼくが
どこにいったって
何になつたって
ぼくはぼく

この芽が
どこに伸びたって
どんな花を咲かせたって
この芽はこの芽

「大きくなあれ」

淡路市立一宮小学校 6年
太古 開仁

持続可能な開発目標（SDGs）5に「ジェンダー平等を実現しよう」とあり、すべての女性と女児のエンパワーメントをはかることについて、さまざまなターゲットを掲げています。しかし、男女格差を国別に比

とりくみの重点課題

23年度 兵教組 専門部三役より 女性部



較したジェンダーギャップ指数2023によると、世界146か国中、日本は125位と過去最低の順位となり、世界から大きく遅れをとっています。いよいよ定年引き上げが実施されます。ワーク・ライフ・バランスの実現にむけた職場環境づくりや、あらゆるハラスメント防止にむけたとりくみはもちろんのこと、個人の尊厳や多様性を尊重した人権教育としてのジェンダー平等教育の実践を地域組合・分会からとりくんでいきましょう。そして、兵教組女性部の歴史や諸権利を次世代へ語り継いでいきましょう。

兵教組女性部は「誰もがいきいきと働き続けるために」をテーマに日々活動しています。毎年、対県確定闘争では、現場実態を当事者である私たち自身が強く訴えていくことで、さまざまな休暇制度の確立・拡充につながっています。

『兵教組第6次提言』にもとづき、女性教職員が抱えている課題を私たち自身が「見つけ、学習し、意見交換・発信していきながら、ともにいきいきと働き続けられる職場をつくらせていきましょう。



福山香織部長（兵教組）

本年度より女性部の副部長を務めさせていただくことになりました。皆さんのお力になれるようにがんばりたいと思います。

今、教職員の給与と勤務条件を改善することにも、業務量を削減し、教職員の数を増やすべきだという法案が国会に出されています。現場の教職員がいきいきと働くことのできる職場づくりのため、力を合わせて声をあげていきましょう。また、「日本の未来を担う子どもたち」のため、学び続けていきましょう。



増本由紀副部長（明石）

感染症で制限されていた生活が、少しずつ今までのスタイルに戻ってきました。様々な行事において、今までの良き、感染症下でとりくんできた良きなどを取捨選択しながら今後も活動をおこなっていく必要があると思います。

子どもたちのために何ができるのか、またすべての教職員が笑顔でいきいきと働ける職場づくりができるよう、少しでも力になれるようがんばります。そして、多くの方々と交流を通して、つながりを大切にしながら



柿本亜津子副部長（揖龍）

悩みを一人で抱え込んでいませんか。勤務上のさまざまな課題を分会内でどうやって解決するか。私たちに共有できる仲間がいます。現場の声を届け、抱えている課題を共有して学び、そして発信しましょう。



片芝教子副部長（養父）

がらとりくんでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひします。



あんしん むすぶ
教職員共済

突然やってくる災害。被害にあう前に補償の見直しを！

火災共済 & 自然災害共済

（住宅災害等給付金付火災共済）

教職員専用の共済で

災害に備える



火災

風水雪害



地震



補償に関する疑問や心配ごとを
専用 WEB ページでわかりやすく解説！

自然災害に
備えるには



地震補償は
必要？



家財契約のみでも OK！

ご契約にあたっては必ずパンフレットおよび重要事項等説明書（契約概要・注意喚起情報）をご覧ください、制度内容をご確認ください。

資料請求・
お問合せは

厚生労働省認可

教職員共済生活協同組合 兵庫県事業所

〒650-0004 神戸市中央区中山手通 4-10-8 ラッセホール 4F

TEL 078-221-9730

イメージキャラクター
あむりん

